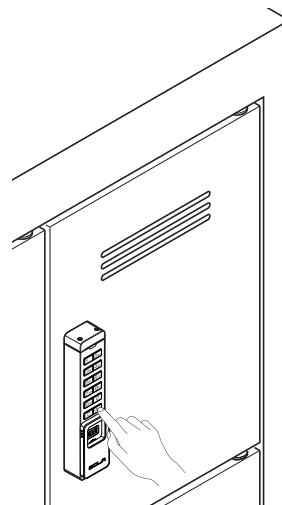


このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。取付作業前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。取り付け後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

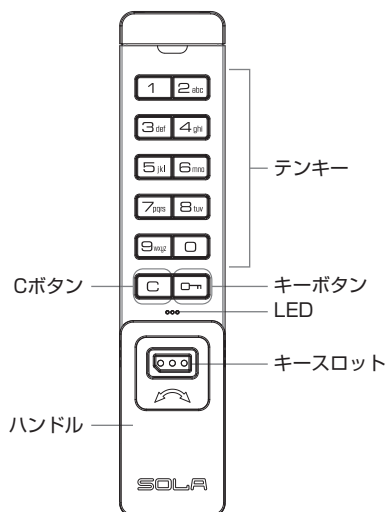
## 本製品について

- 4桁の暗証番号で施解錠する家具用の電子錠です。
- 入力した内容を忘れてしまっても、別売のマスターキーやプログラムキーを用いて解錠できます。
- ロックユニットが電池切れしても、別売のマスターキーやプログラムキーが外部電源になるので、扉を壊さずに解錠できます。



## 各部の説明

### 本体



### 別売品

プログラムキー(※)  
(黄色)



マスターキー(※)  
(黒)



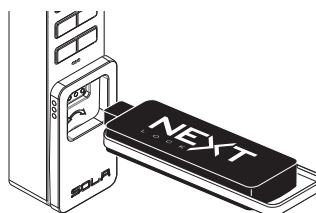
ユーザーキー  
(青)



1つのロックユニットに  
25個まで登録可

※ロックユニット電池切れ時の外部電源にもなります。

キーの挿入方法  
(NEXTのロゴを上向きに挿入してください。)



## 正しく、安全にお使いいただくために



本記号は、してはいけない禁止行為を示します。



本記号は、必ず従っていただく強制内容を示します。



**注意** 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ プログラムキーおよびマスターキーは、電池がなくなった状態で数時間放置すると、登録した情報が失われてしまうため、1年に1回は電池を交換してください。また、電池交換は1時間以内に行ってください。
- ❗ プログラムキーおよびマスターキーは、紛失や盗難に遭わないよう、大切に保管してください。

## 1 セットアップ

工場出荷時、**[C]** **[0π]** キーのみで施錠するように設定してあります。以下の手順で本来の操作が可能になります。

- 【1】 プログラムキーを、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが点灯するまでキースロットに挿入。
- 【2】 登録したいマスターキー（複数可）をキースロットに挿入。⇒ 2トーンのビーブ音を確認。（毎回）
- 【3】 プログラムキーを、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが消灯するまでキースロットに挿入。
- 【4】 ロックユニットが複数ある場合、上記【1】～【3】を繰り返すか、次の「複数のロックに連続登録する方法」でセットアップしてください。

### 複数のロックに連続登録する方法

- 【1】 プログラムキーに、マスターキーの登録情報をコピーする作業
  - (1) マスターキーを登録済のロックユニットの前に移動。
  - (2) **[C]** **[0π]** **[6]** **[6]** **[0π]** を押す。⇒ LEDが点灯。
  - (3) プログラミングキーを、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが消灯するまでキースロットに挿入。
- 【2】 各ロックへの登録作業  
登録する各ロックに対し、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが一度光るまでキースロットにプログラムキーを挿入。
- 【3】 プログラムキーを連続登録作業前の状態に戻す作業  
任意のロックに対し、**[C]** **[0π]** を押してからプログラムキーをキースロットに挿入。

## 2 マスターキーを追加登録する方法

- 【1】 マスターキーを登録したいロックの前に移動。
- 【2】 **[C]** **[0π]** **[5]** **[5]** **[0π]** を押す。⇒ LEDが点灯。
- 【3】 プログラミングキーを、2トーンのビーブ音が鳴るまでキースロットに挿入。
- 【4】 登録したいマスターキー（複数可）をキースロットに挿入。⇒ 2トーンのビーブ音を確認。（毎回）
- 【5】 プログラミングキーを、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが消灯するまでキースロットに挿入。
- 【6】 追加登録対象のロックが複数ある場合、上記【1】～【5】を繰り返すか、上の「複数のロックに連続登録する方法」で登録してください。

# モードの設定

## 1 パブリックモードとプライベートモード

- 【1】 パブリックモード  
パブリックモードとは、都度異なるユーザーが、1回きりの暗証番号を設定して施錠するモードです。
- 【2】 プライベートモード  
プライベートモードとは、特定のユーザーが、一定の暗証番号を使用して解錠するモードです。  
(☆ 工場出荷時は、パブリックモードに設定されています。)

## 2 モードの確認方法

**[C]** ボタンを押す。⇒ LEDが赤く光れば「パブリックモード」。緑の場合は「プライベートモード」。

## 3 プライベートモードへの切り替え方法

- 【1】 **[C]** **[0π]** **[6]** **[5]** **[0π]** を押す。⇒ LEDが点灯。
- 【2】 プログラムキーをキースロットに挿入し続ける。⇒ 2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが一度緑に光る。
- 【3】 暗証番号またはユーザーキーの登録（4項参照）
- 【4】 製品が施錠状態にあることを確認する。もし、解錠状態であれば、ハンドルを施錠位置まで回す。

## 4 暗証番号、ユーザーキーの登録（プライベートモードのみ）

### ■ 暗証番号の登録（初期値は 1 2 3 4 です。）

- 【1】 **C** **0m** ボタンを押し、緑のLEDが光るまで登録したマスターキーをキースロットに挿入。
- 【2】 **C** **□□□□** **0m** を押し。⇒ 2トーンのビーブ音が鳴る。  
(任意の4桁コード)
- 【3】 **C** **□□□□** **0m** を押し。⇒ 2トーンのビーブ音が2回鳴り、LEDが消灯。  
(同じ4桁コード)

### ■ ユーザーキーの登録

- 【1】 **C** **0m** ボタンを押し、緑のLEDが光るまで登録したマスターキーをキースロットに挿入。
- 【2】 ユーザーキーを、2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが消灯するまで、キースロットに挿入し続ける。

## 5 パブリックモードへの切り替え方法

- 【1】 **C** **0m** **5** **6** **0m** を押し。⇒ LEDが点灯。
- 【2】 プログラムキーをキースロットに挿入し続ける。⇒ 2トーンのビーブ音が鳴り、LEDが一度赤く光る。
- 【3】 製品が解錠状態にあることを確認する。必要に応じて、登録したマスターキー、プログラムキーを使用して製品を操作する。

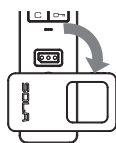
## 操作方法

### 1 ハンドル（解錠）操作の方向

解錠するためにハンドルをどちらに回すかは、ロックユニットが扉のどちら側に取り付けられているかで決まります。

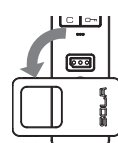
【1】 ユニットが扉の左端にある場合

【2】 ユニットが扉の右端にある場合



**注意**

取付説明書の通りに角度規制カムを取り付けていない場合、この限りではありません。



### 2 パブリックモードでの操作

#### ■ 暗証番号での操作

- 【1】 製品が開錠されているか確認する。施錠されている場合、マスターキーで解錠する。  
(下記、「■登録したマスターキーでの操作」参照)
- 【2】 施錠： 扉を閉め、**C** **□□□□** **0m** を押し、ハンドルを施錠位置まで回す。  
(任意の4桁コード)
- 【3】 解錠： **C** **□□□□** **0m** を押し、ハンドルを解錠位置まで回す。  
(同じ4桁コード)

#### ■ ユーザーキーでの操作

- 【1】 施錠： 扉を閉め、任意のユーザーキーをキースロットに挿入し、ハンドルを施錠位置まで回す。
- 【2】 解錠： 施錠に用いたユーザーキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。

#### ■ 登録したマスターキーでの操作

- 【1】 施錠： 扉を閉め、任意の登録したマスターキーをキースロットに挿入し、ハンドルを施錠位置まで回す。
- 【2】 解錠： 任意の登録したマスターキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。  
(本体が電池切れの時は長めに挿入)

#### ■ プログラムキーでの操作

- 【1】 施錠： 扉を閉め、**C** **0m** を押し、プログラムキーをキースロットに挿入し、ハンドルを施錠位置まで回す。
- 【2】 解錠： **C** **0m** を押し、プログラムキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。  
(本体が電池切れの時は長めに挿入)




### ⚠ 注意

解錠の際、誤った暗証番号を3回入力すると、本製品は1分間の「スリープモード」に入ります。「スリープモード」の間、キー操作は無効になります。その後は誤入力の度に1分間「スリープモード」になります。緊急での操作が必要な場合、マスターキーまたはプログラムキーで解錠してください。

## 3 プライベートモードでの操作

(ここでは、モードの設定 4 項での暗証番号等の設定が済んでいることを前提に説明します。済んでいない場合は実施してください。)

### ■ 暗証番号での操作

- [1] 解錠：    を押し、ハンドルを解錠位置まで回す。  
(登録した暗証番号)
- [2] 施錠： 扉を閉め、ハンドルを施錠位置まで回す。



### ■ 登録したユーザーキーでの操作

- [1] 解錠： 登録したユーザーキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。
- [2] 施錠： 扉を閉め、ハンドルを施錠位置まで回す。

### ■ 登録したマスターキーでの操作

- [1] 解錠： 登録したマスターキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。
- [2] 施錠： 扉を閉め、ハンドルを施錠位置まで回す。

### ■ プログラムキーでの操作

- [1] 解錠：   を押し、プログラムキーをキースロットに挿入し、ハンドルを解錠位置まで回す。
- [2] 施錠： 扉を閉め、ハンドルを施錠位置まで回す。

### ⚠ 注意

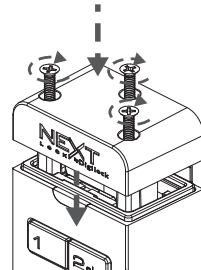
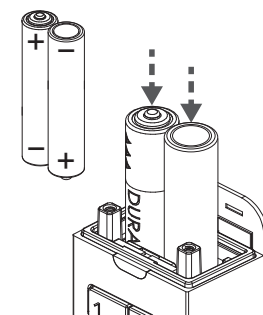
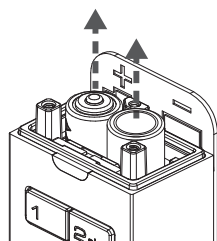
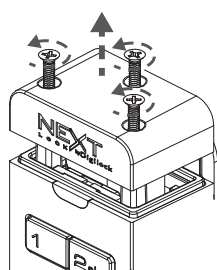
解錠の際、誤った暗証番号を3回入力すると、本製品は1分間の「スリープモード」に入ります。「スリープモード」の間、キー操作は無効になります。その後は誤入力の度に1分間「スリープモード」になります。緊急での操作が必要な場合、マスターキーまたはプログラムキーで解錠してください。

## 電池の入れ方

### 1 本体 (リアユニット)

■ ヒント：本体が電池切れになっても、マスターキーやプログラムキーでの解錠操作において、キーを長めに挿入すれば、解錠できます。

- [1] 電池カバーを外す。
- [2] 電池を取り出す。  
(交換する場合)
- [3] 単4電池2本を入れる。
- [4] 電池カバーを固定する。



### 2 プログラムキー、マスターキー

裏蓋を外し、電池 (9V) を交換してください。

## 1 キーの紛失／盗難にあった場合

### ■ プログラムキーの紛失／盗難

直ちに購入先に連絡し、再セットアップ用の特殊プログラムキーを購入してください。再セットアップを行うことで、紛失したキーによる操作を無効にできます。（詳細はプログラムキーの納品時にお知らせします。）

### ■ マスターキーの紛失／盗難

紛失したキーによる操作を無効にするため、以下の手順を実行してください。1つしかないマスターキーを紛失した場合は、まず【2】～【4】を実行し、マスターキーを購入して登録操作を行ってください。

- 【1】残っているすべてのマスターキーを集める。
- 【2】 **C** **0m** **5** **5** **0m** を押す。⇒ LEDが点灯する。
- 【3】プログラムキーを、2トーンのビーブ音が鳴るまでキースロットに挿入。
- 【4】プログラムキーをもう一度、2トーンのビーブ音が3セット鳴りLEDが消灯するまでキースロットに挿入。  
⇒ これで、すべてのマスターキーの登録情報が削除されました。
- 【5】マスターキー登録の手順に従い、各マスターキーをあらためて登録してください。

### ■ プログラムキーとマスターキーの両方を紛失した場合

直ちに購入先に連絡し、再セットアップ用の特殊プログラムキーとマスターキーを購入してください。再セットアップを行うことで、紛失したキーによる操作を無効にできます。（詳細はプログラムキーの納品時にお知らせします。）

## 2 操作上のトラブル

症状	考えられる原因	対処方法
<b>C</b> または <b>0m</b> ボタンのみでしか施錠できない。	製品が工場設定のままである。	「プログラミング」手順に従い、プログラムキーとマスターキーの登録を行ってください。
<b>C</b> ボタンを押した時、操作音が鳴らない。	ロックユニットの電池切れ。	電池を交換してください。
	製品がスリープモードに入っている。 （「操作方法」の「注意」参照）	1分間待つか、マスターキーで操作してください。
操作中に「ピピピピ・・・」と速いビーブ音が鳴る。	フロントユニットとリアユニット（コネクター）の接触不良。	扉から外した状態で仮組みして機能した場合、取付不良です。ロックユニットを取り付け直してください。
	収納物が多すぎてロックユニットと受座が干渉している。	施錠時 → 収納物を減らしてください。 解錠時 → 扉を押さえながら操作してみてください。
操作中に3回のビーブ音が2度鳴る。	受座の位置調整不良により、ロックユニットと受座が干渉している。	ロックユニットのデッドボルトが受座に干渉しないよう、受座の位置を調整してください。
	ロックユニットの電池残量が少なくなっている。	電池を交換してください。
操作中に1回のビーブ音が鳴る。 （暗証番号またはユーザーキーで解錠できない。）	（プライベート仕様の場合） 暗証番号違い、またはユーザーキーが未登録	（プライベート仕様の場合） マスターキーで解錠し、暗証番号／ユーザーキーを再登録してください。（再登録すると誤登録されたデータは無効になります。）
	（パブリック仕様の場合） 使用者が施錠した場所を間違えているか、暗証番号を忘れてしまっている。	（パブリック仕様の場合） このようなケースでどう対応するか（マスターキーを使用するか等）あらかじめ決めておいてください。
マスターキーを挿入しても製品が反応しない。	マスターキーの登録もれ。	「プログラミング」手順に従い、マスターキーを登録してください。
	間違えてプログラムキーを挿入している。	マスターキーで解錠するか、 <b>C</b> <b>0m</b> ボタンを押してからプログラムキーを挿入してください。
プログラムキーを挿入しても解錠しない。	誤操作。	プログラムキーで解錠する場合、先に、 <b>C</b> <b>0m</b> ボタンを押してください。
	プログラムキーのデータが失われている。	製品の購入先に問い合わせてください。

本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口にお問い合わせください。

電話番号 **03 (3864) 1122**

受付時間 **月～金 9:00～17:30**（年末・年始・夏季休暇等は除く）

FAX **03 (3863) 6875**

E-mail : [support@sugatsune.co.jp](mailto:support@sugatsune.co.jp)

東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

**SUGATSUNE** **スガツネ工業**  
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384) ・ ISO 14001 (JSAE597) 審査登録  
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター  
<http://www.sugatsune.co.jp/>